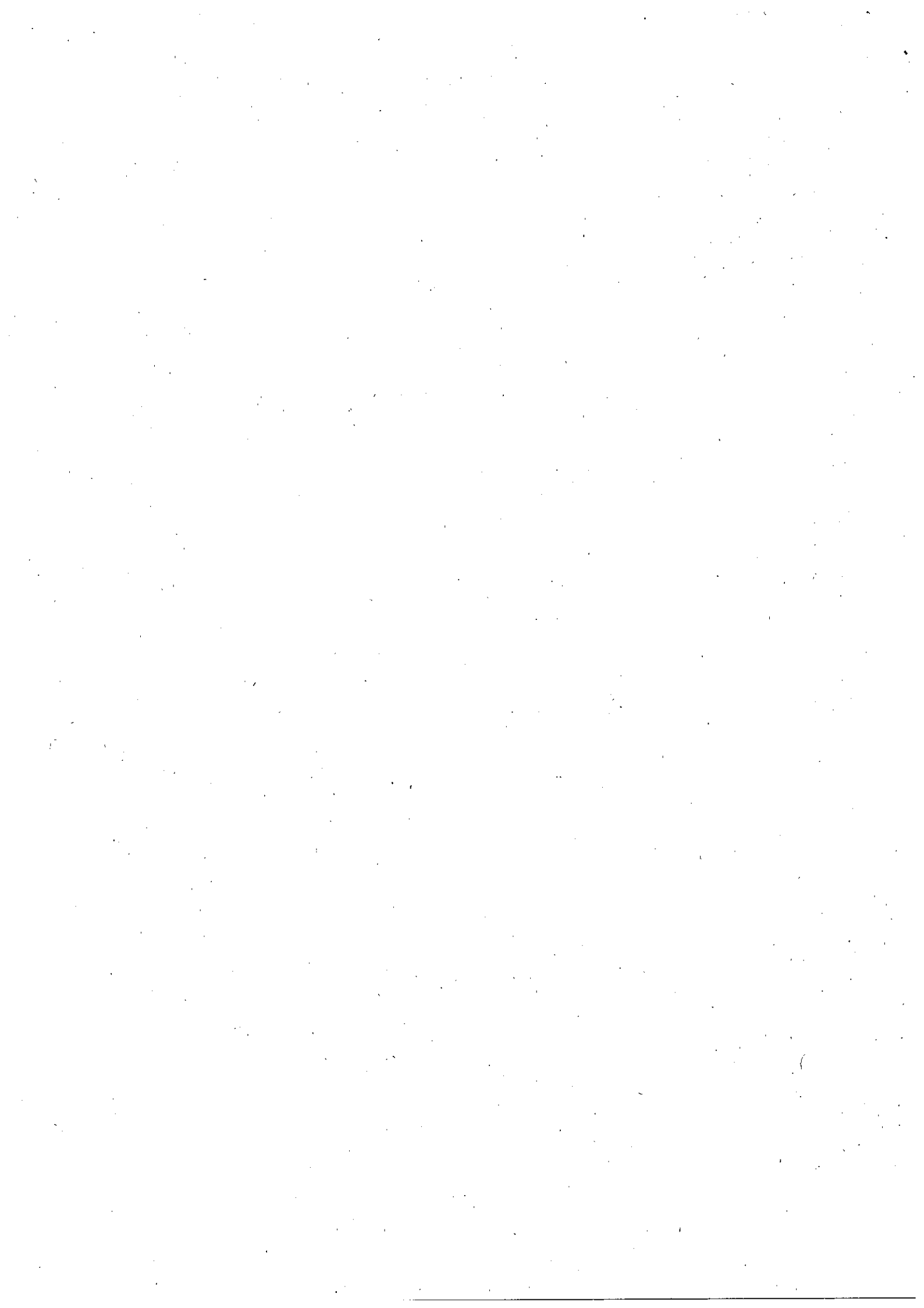


所管事項調査に関する資料

【目次】	【ページ】
1 第五次長崎市経済成長戦略の策定状況について	
(1) 長崎市経済成長戦略の位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(2) 第五次長崎市経済成長戦略の策定手順・・・・・・・・・・	1
(3) 第五次長崎市経済成長戦略策定に係る基礎調査・・・・・・・・	2
(4) 基礎調査による課題を踏まえた第五次長崎市経済成長戦略 策定の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(別冊) 第五次長崎市経済成長戦略策定に係る基礎調査について	

商 工 部

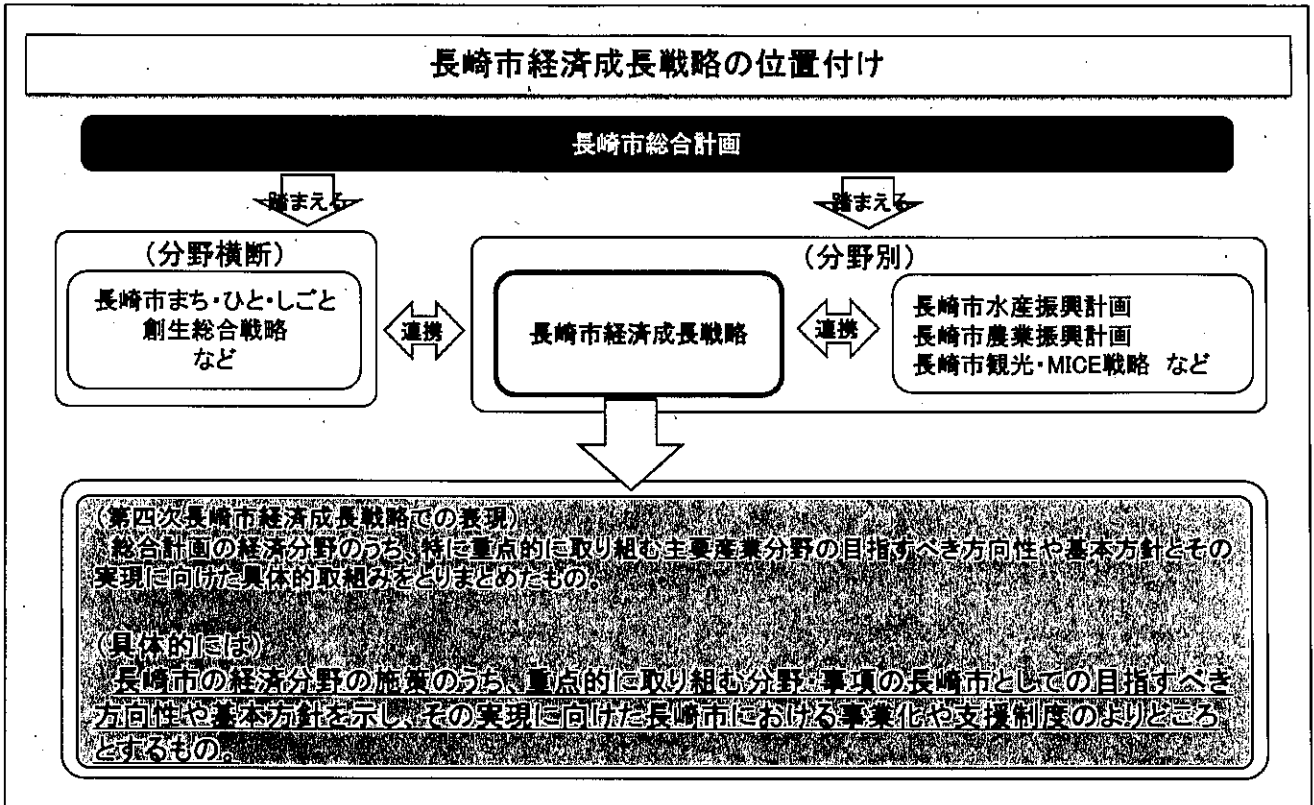
令和3年9月



1 第五次長崎市経済成長戦略の策定状況について

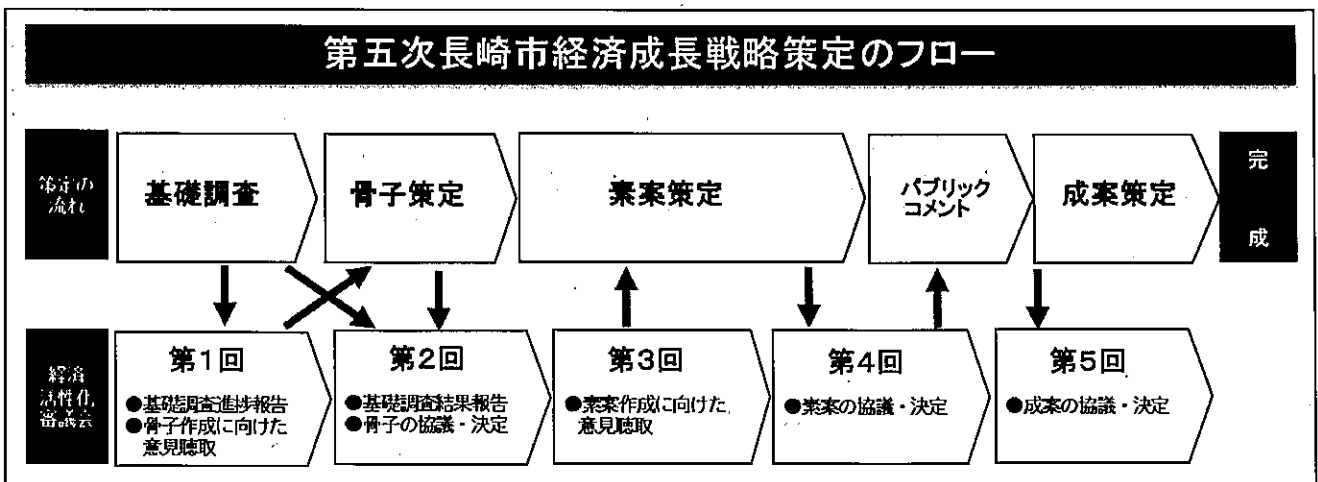
(1) 長崎市経済成長戦略の位置付け

長崎市においては、上位計画として総合計画があり、それを踏まえて各個別の計画や戦略がある。まち・ひと・しごと創生総合戦略のように分野横断であるものや現在策定中の経済成長戦略など分野別のものがあり、それぞれ連携する体系となっている。



(2) 第五次長崎市経済成長戦略の策定手順

第五次長崎市経済成長戦略の策定については、コロナ禍を踏まえた経済状況などを把握するための基礎調査を経て、骨子の策定、素案の策定、パブリックコメントをはさみ、成案の策定という流れで、段階に応じて、附属機関である長崎市経済活性化審議会を5回程度開催し、委員の意見をいただくこととしている。



(3) 第五次長崎市経済成長戦略策定に係る基礎調査（別冊）

第五次長崎市経済成長戦略の策定に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた長崎市の経済状況やウィズコロナ・アフターコロナにおける経済動向を把握し、今後のトレンドを捉えながら作業を進める必要があると考えており、経済情勢の動向把握、地域経済の実態調査、地域経済の動向・予測調査などの基礎調査を行った。

(4) 基礎調査による課題を踏まえた第五次長崎市経済成長戦略策定の考え方

第五次長崎市経済成長戦略では、4年後の目指すべき姿を定め、その実現に向けて施策を展開することとしたい。

コロナの動向を踏まえ、更なる悪化に備えた「コロナ危機から事業と雇用を守る施策」と、「意欲ある地場企業の経営改善や成長を後押しする施策」、「競争力のある成長分野を育成する施策」の3つの視点で施策グループを構成し、めざす将来の経済環境（成果目標）への到達に向けた戦略の骨子を検討する。

(戦略検討のイメージ)

